



ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第2231回例会 令和 5年 3月31日(金)

【PETSの報告】

2023-4-14発行

2022~2023年度



国際ロータリー会長ジェニファー・B・ジョンズ
『イマジン ロータリー』

【会 長】島田敏郎

【副会長】斎藤英雄

第2570地区ガバナー 村田貴紀
『地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう!』

【幹 事】桑原福治

【副 SAA】星野信吾

【点 鐘】 会長 島田敏郎会員

【斉 唱】 ロータリーソング「奉仕の理想」

【会長の時間】 会長 島田敏郎会員

みなさん、こんにちは
早いもので、今年も桜の時期がやってまいりました。今年も東京都で桜の開花宣言が3月14日に発表され、去年、一昨年と同じく観測史上最速となりました。ソメイヨシノは開花から満開までの期間が比較的短いと言われており、先週あたりから満開の桜を目にすることが増えてきました。先週から残念ながら雨が続いてしまいましたが、気温が上がらず桜の開花も長持ちをしております。まだお花見ができていない方もいらっしゃるかと思いますので、ぜひ満開の桜とともに楽しい週末を過ごしていただければと思います。



さて、3月21日に行われたWBCの決勝、みなさんご覧になったでしょうか。今回の大会はコロナ禍での延期を経て6年ぶりの開催となり、連日非常に大きな盛り上がりとなりました今回、準優勝のアメリカチームは30人全員がメジャーリーガーで、年俸の推定総額は500億を超えるという非常に豪華な顔ぶれでした。決勝戦はアメリカ開催ですし、どう考えてもアメリカ優位な試合になると思われましたが、最後まで手に汗握るような非常に良い試合の末、日本チームが勝利を収めることができました。特に、今回の大会で印象に残ったのは日本チームのチームワークです。必要な場面であれば、大谷選手がバントを選択したり、自分のチームではホームランバッターとして4番を背負っているような選手たちがフォアボールを選択したりと、それぞれの選手が勝つために自分ができることを積極的に行っている姿を見ることができました。又、今回最年長での参加となったダルビッシュ投手はメジャーリーガーの中で唯一2月17日の宮崎合宿から代表チームに合流

し、チームの雰囲気づくりや知識の伝授に尽力したそうです。前回、日本がWBCで優勝したのは2009年、この時もダルビッシュ投手は日本のエースとして活躍していました。佐々木朗希選手をはじめとする若手の選手たちは、ちょうどテレビの中のスターとしてダルビッシュ投手を応援していた世代です。そんな選手が親身になって自分達の指導をしてくれたら、きっと若手選手の心の中にも、このチームで勝ちたいという強い思いが芽生えるはずで。後から合流した大谷選手やスートバー選手を始めとするメジャーリーガーたちも、試合での活躍はもちろん、ペッパーミルクポーズを提案するなど、年齢やキャリア、言語の壁を超えて積極的にチームを盛り上げていこうと働きかけている姿が印象に残りました。

さらに、今回は栗山監督の采配も大変素晴らしかったです。栗山監督は大会中も連日、選手たちに手紙やメール、電話などの様々な手段でコミュニケーションをとっていたそうです。そういったコミュニケーションの結果、なかなか思ったような活躍ができていなかった村上選手が準決勝のさよならタイムリー、決勝の同点ホームランと、この大会をとおして日本の代表として大きく成長することができました。私たちの世代では野球といえば巨人の星であり、監督やコーチ、先輩のいうことは絶対で、楽しむことよりも辛い練習をこなした者が強くなれるというのが常識でした。今回の日本チームの様子を見て、時代の流れによって組織のあり方、リーダーのあり方というものが変わってきたのかもしれないということに気がつかされました。いい組織というのは、メンバーの個性を活かしながら、全員が同じ目標のために時には個々の人の力を合わせた以上の力を発揮できるものです。それが今回最強と言われたアメリカチームに日本チームが勝利した理由の一つだと言えるでしょう。

我々ロータリーも、会員1人ひとりがそれぞれの会社を背負ったリーダー達という、非常に個性的な方々が集まった組織です。皆様には今年度、会員増

強のために様々な策を打ち出していただき、働きかけを行っていただいているところです。これからロータリーに入ってくる方々がロータリーを楽しみと感じ、長くロータリーのために活動したいと思ってもらうためには、現会員の私たちが、栗山監督やダルビッシュ投手、大谷選手のようにチームに溶け込みやすい雰囲気づくりをしていく必要があると思います。ぜひ、みなさんと会員増強の後のサポート体制まで考えて行けたらと思っていますので、よろしく願いいたします。さて、本日は次年度会長よりPETSの報告を頂戴します。本日も積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

【幹事報告】幹事 桑原福治会員

1) 例会変更の件

1. 志木RC

4月 5日(水)→移動例会 ベルセゾン点鐘11:00

※新会員入会式 ※志木市長の卓話

テーマ: ~「選ばれる志木市」について~

志木市の取り組みについて

4月12日(水)→定款による例会取止め

4月19日(水)→埼玉りそな銀行 志木支店内 10:00

4月26日(水)→定款による例会取止め

2. 当クラブ

4月 7日(金)→すわの森環境整備に振替にて休会

8日(土)→すわの森環境整備

集合時間9:00~終了時間11:00頃予定

集合場所 氷川神社境内

14日(金)→書き損じハガキ回収点鐘12:30

23日(日)→地区研修協議会 埼玉工業大学深谷

28日(金)→定款による例会取止め

*当クラブ5月~6月までのプログラム、第12回理事会議事録に掲載(各会員に配布)

3. ゴルフのご案内

①志木・富士見RC合同ゴルフコンペ

4月11日 高坂CC

②第26親睦ゴルフコンペ 4月25日 武蔵松山CC

③富士見RC親睦ゴルフコンペ5月24日 高坂CC

4. 次の書類を回覧します

1. 米山春季例祭、米山館報、賛助会ご入会のご願い

2. 第26IM(都市連合会)開催のご案内とセミナー発表の依頼他

3. 第7回会長幹事会議事録と会計報告

4. 各RC次年度役員理事のお知らせ

5. 埼玉県緑化推進委員会より緑の募金のご願い

6. ボーイスカウト富士見第1団

発団50周年記念式典&入団式

令和5年4月16日(日) 開式 10時~南畑公民館

7. 青少年育成市民会議鶴瀬東支部総会のご案内

令和5年4月24日(月) 午後6時30分

鶴瀬公民館第3集会室

【出席報告】委員長 吉原孝好会員

3月17日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	24名	9名	
出席数	18名	3名	75%

【委員長報告】

○友好クラブ委員会→副委員長 羽石 隆会員

6月10日に南砺RCの55周年記念式典に行われます。友好クラブ提携同意書の証書が作成致しましたので報告致します。同じものが南砺RCにもメールで事務局を通じて送付してあります。尚、6月10日の記念式典の会場で会長、幹事の署名して証書の交換を予定してしますので報告致します。

○次年度第2回理事会報告→

次年度幹事 萩原喜八郎会員

議事

1. 委員会分担表について

○次年度委員会体制の決定

2. プログラムについて

・例会 =月2~3回を予定

・卓話 =会員の卓話(3分卓話等)

・地区財団・米山の卓話を計画

・クラブフォーラム =会員増強を重点において、その他検討事項について行う。

・夜間例会 =1.2か月に1回予定

・合同例会 =東松山むさしRC、越生毛呂RC 南砺RC(次年度先方がホスト)

・親睦事業について=親睦委員会との炉辺にて決定する。暑気払い、観劇、ゴルフ、旅行、等々

・社会奉仕活動について

○カントリー作戦、R希望の風奨学金への支援、すわの森整備、ホテル放虫、書損じハガキ等

3. 今後の予定

・3月25日 PETS・年度青少年交換プログラム紫雲閣)

○次年度会長が出席、3/31例会で新委員会体制とともに発表

・4月23日 地区研修協議会(深谷工業大学)

○登録9:30~点鐘10:00各委員長出席 後日配車連絡

・5月中 各委員会 炉辺会合

○各委員会4月後半から5月中旬ごろまでに行う

・5月末 年度計画書 各委員長の方針原稿提出

4. その他

・交換留学生(台湾・男子)が来る予定

・ガバナー公式訪問 9月8日(金)

・2023~24年度地区大会

令和6年3月16日 埼玉グランドホテル深谷

17日 深谷市民文化会館

【ニコニコBOX】委員長 吉原孝好会員

竹内英明会員

お久しぶりに例会場に出席しました。

羽石 隆会員

誕生月にて

奥田功次会員

家内の誕生祝有難うございました。

竹内英明、涌井英樹会員

早退いたします。

羽石 隆、奥田功次、深谷雅良会員

前回欠席しました。 本日合計¥10,000

【PETSの報告】次年度会長 森田仁一会員

PETS3月25日、紫雲閣で開催
PETS、次年度会務分担表、地区
協議会、公式訪問、地区大会、交
換留学生の件を報告させていただきました。



高丹ガバナーエレクトから

「RI会長テーマと地区方針」という事で話がありました、今年1月に国際協議会が3年ぶりにフロリダ州のオーランドで行われたそうです。その時の20分強のRI会長スピーチの一端を皆さんに雰囲気としてお伝えしたかったのでプロジェクタースクリーンで写しての翻訳しての内容でした。実際には3分程度？それから高丹ガバナーエレクトからRI会長の紹介がありました。趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくりという事です。RI次年度会長は、今ヨーロッパの事を心配されていて平和という言葉がスピーチの端々に出ていたようです、やはりこの戦争が我々との温度差や地形的な事もあって、ロシアのウクライナ侵攻によって、どれだけの人が傷ついているかを非常に思っている、それをロータリーとして出来る範囲で何とか出来ないか？我々の出来ることは何だろう？という事を非常に模索しているように思います。

次年度RI会長マッキナリーさんのテーマですが、「世界に希望を生み出そう」です

意味は、2006年マッキナリーさんはタイのバーン・タリングチャン村を訪れました、そこでは2004年末の津波の後で、ロータリー会員が新しい家や集会場、保育所、医療施設の建設にあたっていました、そこである女性が私に近寄って来ました、悲劇に直面した彼女は、やつれた様子で私に美しい貝殻をくれました、この貝殻は彼女が30年間持ち続けていた物だと言います。数少ない所持品の一つだったこの貝殻を受け取ることを最初はためらいました、しかし彼女はロータリーがしてくれた事への感謝のしるしとして受け取って欲しいと言い張りしました、後日私は再びその彼女に会い、彼女が津波で夫・娘・息子を失った事を知りました、津波がすべてを奪ったのです、家族・家・生計を失い、そして何より生き続ける希望と理由を失いました、しかし彼女は地域社会を建て直すロータリーの活動のおかげで前向きな気持ちを取り戻し希望が与えられたと言いました、今もこの貝殻は大切にっています、希望が無ければ人は前に進めません。タイの女性との思い出と、いま私達が何をすべきか、どんな行動を呼びかけるべきか、テーマは何であるべきかに気付きました、

いま我々が必要なのは希望をもって、次の世代に向けて希望を生み出そうという事で、2023-24年度テーマは「世界に希望を生み出そう」であることをここにお知らせします、

2023-2024年度 第2570地区 高丹ガバナーエレクトのスローガンですが、「希望を語ろう」です、マッキナリー会長が何回も何回も言われた事が、継続ということ！国際ロータリー今の我々の趣旨の中に必要なのは継続性だと言っています、ポリオに関しても35年間継続してポリオ根絶に捧げてきました。

したがってこれからも色々な物があるとしても継続という事を皆さん頭に入れてください、「継続」とはこれまでのリーダーのアイデアや取り組みを「前進」させること！つまりこの地区でしたらパストガバナーのやられてきた事を継続して、継続するだけではなくて、それに改革をして行かなくてはならない、という事を言われています。多くの場合に前進する為には変化脱皮することが大切です、

※→例えばガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー・ガバナーノミニー・デジグネット前に向かって前進するチームを作らなければいけない、これが前進へのプラットフォームではないでしょうか？とRI会長エレクトも話しています。

ガバナーノミニー・デジグネットも決まっているようですが、そういうような体制を国際ロータリーもとっているようで、我々の地区もそういう体制にして行かなければいけない！と個人的には思いますと高丹ガバナーエレクトが言っていました ←※

次に高丹ガバナーエレクトからの年度に対しての5つの柱をご提示したい

「クラブの活性化支援」のために、DEI推進チームを結成する

・Diversity 女性会員は今のロータリーライフに満足ですか？

・Equity みんなに公平か

・Inclusion 開かれたクラブになっているか

会員のための居心地の良さと配慮がDEI概念の基本
ロータリーの発展のためには、寛容な精神が最も大事である

2. 「会員の学ぶ」をサポートする

研修委員会とRLI委員会の活動強化

・ロータリーって何？というビデオ作製しました

※新入会員が入ってもほったらかしにする事が多々ありますから、皆さんにも気を付けて頂いて入会して1年後くらいの所で、どのような体験をしたかという事が非常に重要であり、そういった意味もありロータリーって何？というビデオを作ったようです

・クラブ会長への研修強化と3年未満会員の研修を！

・My Rotaryの推進 登録率50%目標

3. 「クラブと地区」をより身近に

ガバナー補佐の役割の重要性

・各クラブの良い点、弱い点の把握

・補佐訪問の有効活用

・IM大会の実施（グループ内の共生）同じ方向や考えという事でしょうか？

・新クラブ設立の可能性を探る（ローターアクトクラブ）

ガバナー補佐と各委員会とのコミュニケーション

4. 「地区活性化」への行動を起こそう

楽しく活発な地区活動（クラブと共に）

・甦れ2570プロジェクト→参加してロータリーを知る

・一人でも多くの参加インクルーシブなイベント開催

※→※インクルーシブとは「仲間はずれにしない」、「みんないっしょに」

END POLIO大作戦：同好会の開設：希望の風：大相撲＝家族を含めたイベント等々

ローターアクトクラブ増強

・若いリーダーの育成

・米山学友会、財団学友会、交換留学生卒業生への働きかけ

地区DX推進

※ローターアクトは18歳以上の青年男女のための、ロータリークラブが提唱する

奉仕クラブ。以前は30歳までの年齢制限があったが、2019年10月の国際ロータリー理事会により年齢制限が撤廃されている。クラブによっては、年齢制限を設定しているクラブもある ←※

5. 2023-2024年度地区リーダーシップ運営方針

1人でも多くの会員が自分自身でロータリーを楽しみロータリーを感じ、ロータリーを学び、世界で、地域社会で、貢献できる思いやりの心を持った組織を作りましょうという事です！

RI会長マッキナリーエレクトは、最後に「平和」へのイニシアチブを！と私達に呼びかけました、「世界と自分自身の中に平和を築く」為のすべてのロータリー活動の目標は、希望を取り出す、希望を生み出す、そして希望を掲げましょうという事であります。といった高丹ガバナーエレクトの話でした。

※→※イニシアチブ＝主導権、率先する ←※

続いて相原パストガバナー研修リーダーの講義がありました。

会長エレクトセミナーPETS目的として、次期クラブ会長が次年度の会長となる為の準備を整える、そして地区ガバナーエレクト及び次期ガバナー補佐に次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供する事です、したがって会長の責務を再認識してください！という挨拶がありました。

特に会長としての重要事項としまして沢山ありますが、身近な事でいくつか抜粋

例会

・会長スピーチはロータリーに関係する内容

・魅力的な内容プログラム 親睦や有効な情報交換

・欠席者の減少 例会出席を義務ではなく、権利と捉える（とらえる）

・開会・閉会の時間厳守

・卓話中は私語は厳禁

・ゲストの配慮

地区活動

地区大会ほか参加要請を受けた地区の会合・研修に参加する

PETS、財団セミナー、RLIなど・

ガバナー補佐主催の会長幹事会に出席し情報交換をする またIMの参加

クラブ管理

My Rotaryを活用する 会長のラーニングセンターを学ぶ

My Rotary内のクラブセントラルにクラブの目標を設定しロータリー賞獲得を目指す

会員増強に務め、特に新入会員の教育に配慮する

委員会活動

有意義な委員会活動が行われるように配慮する

楽しさの中に「学び」の要素を取り入れる

炉辺会議を開催する より良い親睦の場の提供

奉仕活動

奉仕の理念について会員に理解を促す

米山記念奨学生への対応

青少年奉仕活動についての理解＝交換留学生など

国際奉仕への理解と継続性

R財団の理解「世界で良い事をしよう」のスローガン
姉妹都市などの友情交換

その他

ガバナー公式訪問、ガバナー補佐訪問の準備・実行

世界大会への参加＝会員のモチベーションアップ

ロータリーの友の購読を週刊づける

戦略委員会の設置 クラブ研修リーダーの設置

続きまして次年度の会務分担について報告させていただきます

と思います。

2023～2024年度の富士見ロータリークラブの会務分担表としてお配りしましたが、（案）は消して頂ければと思います、役員と理事に関しては既に発表があったか

と思いますので省略させていただきます。

各委員会と委員長名を発表させていただきます、

戦略委員会・クラブ奉仕委員会・小委員会としまして
プログラム委員会~~~~

5大奉仕委員会の~~~~~国際奉仕委員会小委員会として各委員長さんをお願いしてありますので、よろしくお願ひします、

20203～2024年度・地区研修協議会についてですが、4月23日（日）埼玉工業大学で行います。

ガバナー公式訪問ですが、令和5年9月8日（金）に決まりました！

次に地区大会の件ですが、令和6年3月16.17日（深谷市民会館で）予定されていますので報告いたします。

最後になりますが、PETSセミナーの後に青少年交換カウンセラー会議がありました。受け入れクラブを対象に

青少年交換委員長の高橋委員長から説明がありました次年度は台湾から5人の男女が来るそうです、富士見RCにも数年（5年？）ぶりに交換留学生が来る予定です、

日本からは八幡龍君が台湾へ、台湾からは男の子が来ます。学校は城西大学付属川越高校が受け入れて頂ける

ようす。またホストファミリーを八幡君家族にも受けて頂きますがその他3家族で全4家族体制でホストファミリーをお願いして行きたいと思ひますので、

ホストファミリー受け入れ可能の方は是非お願ひしたいと思ひます、

【点鐘】会長 島田敏郎会員

例会日	毎週金曜日
時間	12:30～13:30
事務所	〒354-0022 富士見市山室2-10-10 島田ビル201号
電話	049-251-6596 FAX049-252-3848
例会場	島田ビル1F
Eメール	fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会 週報担当:涌井英樹

委員長:涌井英樹 副委員長:西崎哲章

委員:羽石 隆 浅見隆広